

法政大学大学院 地域創造インスティテュート
2025年4月創設記念 春学期 公開講座

『コンテンツツーリズム文学散歩の楽しみ - 内田百閒を巡る - 』



法政大学で、1920年から1934年まで予科のドイツ語教員を務めていた内田百閒は小説家、随筆家として、のちに多くの名声を集めました。彼と学生たちを描いた黒澤明監督の遺作となった『まあだだよ』、彼の短編を映画化した鈴木清順監督の代表作『ツィゴイネルワイゼン』、『孤独のグルメ』で知られるマンガ家、谷口ジローの遺作も百閒の短編であったように、没後も多くの人々に愛され続けています。本講座では、出生地の岡山時代から上京後、没年まで彼の足跡を辿っていきます。

法政大学大学院地域創造インスティテュート

「3つの創造群」からなる多様な学び「都市・文化・観光創造群」「産業・企業・イノベーション創造群」「人材育成・生活・ウェルビーイング創造群」の3つの創造群のいずれかを選択しますが、所属する創造群以外の科目も履修できるなど、地域研究に関連する科目を幅広く学べます。webサイト



<https://chiikizukuri.gr.jp/>

6 / 1 4 (土) 10:00 ~ 11:30

講師 増淵 敏之 (ますぶち としゆき)
(地域創造インスティテュート教授)



映像等コンテンツを活用し観光、地域振興の研究と実践をするコンテンツツーリズム学会会長を務めるコンテンツ戦略の第一人者。

お申込み (定員 150名先着順)

6/9(月)までにURLまたはQRコードにアクセスしお申込みください。

URL <https://forms.gle/ZTMSGQE36vNMK1dH7>



Zoomオンライン
春・秋 各1回
受講料無料

(予告) 秋学期 11 / 8 (土) 10:00 ~ 11:00
『越境学習とリカレント教育』

講師 石山 恒貴 (いしやま のぶたか)
(地域創造インスティテュート教授)



日本における越境学習の第一人者である石山恒貴先生が、越境学習とリカレント教育についてわかりやすく解説します。